

吉野輝雄

例年よりも 1 ヶ月の早い 6 月中の梅雨明けには驚かされましたが、連日の猛暑に体感的には納得されているのではないのでしょうか？これから 2 ヶ月間続くのか、梅雨入り直後の一般的な特徴なのか気になります。一番心配なのは、やはり水不足による田圃の稲穂の成長（お米の収穫量）と電力不足でしょうか？ロシアのウクライナ侵攻による不安定な世界情勢、エネルギー問題という人間の振るまいに由来する危機と自然界の異常な気候変動に直面させられていて持続可能な未来社会の建設への意思が試されているように感じます。

宇宙船地球号（20 世紀に描かれた理念）はどこに向かって行くのでしょうか？（え？世紀末に行方不明になった？）。地球船の主人はわれら人間と考えて疑わない人々の舵取りに希望を持てるのでしょうか？人間は他の動植物と同じように自然の中に置かれた存在の一つで、その命と未来は自然の手（掟／自然法則と変化）の中にある、と素朴に考える者として、身近な自然の中で命を育み、ダイナミックに変化する環境の中で固有の命を輝かせている草花と向き合っています。その多様な姿・形・色に魅せられ、命の営みに畏敬を覚えます。

今回は、初夏に咲く紫陽花（アジサイ）に注目しました。

すでにプリント版をお渡している方は、覚えとして次のネット上の花アルバムをご覧ください（クリックすると過去のアルバムページと共に表示され、ダウンロードもできます。）

<http://sengawacx.com/FlowersAroundRokaPark.html>

吉野輝雄